

令和 3 年度 新規・主要事業調書

(第 10 回補正予算 11 月補正追加提案分)

令和3年度 新規・主要事業一覧(第10回補正予算 11月補正追加提案分)

施策体系	事業名称	事業区分	事業概要	課名
2	未来を担う子どもたちを育むまち			
	1	子育て支援の充実		
	2	子ども・子育て支援		
	令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金	新規事業	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、子育て世帯の生活を支援するため、子育て世帯に臨時・特別の一時金を支給する	こども課

令和3年度新規・主要事業調書（第10回補正予算11月補正追加提案分） 教育こども部

1. 基礎情報		担当課名	こども課
事業名	令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金		
事業区分	新規事業	施策体系	2 未来を担う子どもたちを育むまち
会計区分	一般会計		1 子育て支援の充実
主な予算費目	款 3 項 2 目 1	2 子ども・子育て支援	
補助金等	☒ 有 (☒ 国 ☐ 県 ☐ その他) ☐ 無	取組No.	該当なし
実施主体	☒ 市 ☐ 県 ☐ 国 ☐ その他		
根拠法令等	☒ 有 ☐ 無	名称	令和3年度生駒市子育て世帯への臨時特別給付金支給事業実施要領
事業期間	☒ 単年度 (3 年度) ☐ 単年度繰返 (年度 ~ 継続) ☐ 複数年度 (年度 ~ 年度)		

2. 事業の概要

現状・課題	令和2年度から続く新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、失業や収入減少など、家計の状況が悪化している子育て世帯が多い。			
目的・意図	(当該事業を実施することによって何をめざすのか) 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、子育て世帯に臨時・特別の一時金を支給することで、子育て世帯の生活を支援する。			
事業の概要 (全体計画)	事業の対象 子育て世帯(所得制限あり) (対象数: 18,062人(児童数))			
	総事業費 (3 年度 ~ 3 年度) 915,695千円 以下の対象者に対し、児童1人につき5万円を支給 ①生駒市で令和3年9月分の児童手当を受けている者(特例給付を除く) ②所属庁で令和3年9月分の児童手当を受けている公務員(特例給付を除く) ③平成15年4月2日から平成18年4月1日生まれまでの児童を養育する者で収入が960万円未満(扶養人数により変動)の者 ④10月以降令和4年3月31日までに生まれた児童手当支給対象新生児を養育する者(特例給付を除く)			
各年度の概要	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		①対象者 申請不要でR3.12月に支給 12,136人 × 50,000円 = 606,800,000円 ②~④対象者 申請によりR4.1月以降支給 5,926人 × 50,000円 = 296,300,000円 給付事務費 12,595,000円		
事業費A (千円)		915,695		
国・県支出金		915,695		
起 債				
その他の特財				
一般財源				
職員従事者数(人・年)B	0	0.3	0	0
人件費C=B × 6,700千円		2,010		
概算コスト A + C		917,705		

3. 事業実施に当たりの必要性・有効性等

(事業実施に当たって、具体的にどの程度市民ニーズがあるか、事業実施による効果や成果はどの程度か、事業費や職員従事者数等を踏まえて事業効率を図っているか、事業の先進性や独自性などシティブロモーションに寄与するかなど、また、過去に議会で一般質問や要望があった場合など特筆すべき内容を記入してください。)

「子育て世帯への臨時特別給付金給付補助金」(補助率10/10)を活用して実施する。

4. その他特記事項